



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
<https://designhub.jp>
info@designhub.jp

2021年6月17日
東京ミッドタウン・デザインハブ

東京ミッドタウン・デザインハブ第92回企画展 「日本のグラフィックデザイン2021」開催のご案内

東京ミッドタウン・デザインハブ(構成機関:公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、多摩美術大学 TUB)では、第92回企画展「日本のグラフィックデザイン2021」を開催いたします。

会員約3,000人を擁するアジア最大級のデザイン団体、日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)が、1981年より発行を続ける年鑑『Graphic Design in Japan』。2021年版の発行を記念して、掲載作品の中から約300点を実物と映像で展示します。身近な雑貨から、書籍、商品パッケージ、シンボル・ロゴ、ポスター、ウェブサイト、映像、展覧会やショップの空間デザインに至るまで、世界でも評価の高い日本のグラフィックデザインの現在を、ぜひご覧ください。

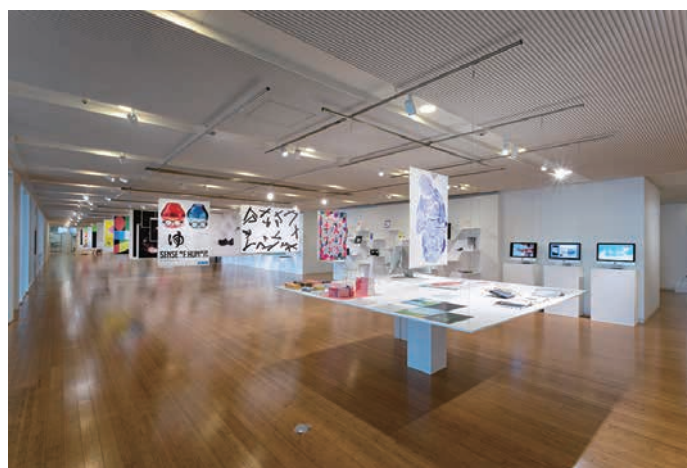
●企画概要

- 名 称：東京ミッドタウン・デザインハブ第92回企画展
「日本のグラフィックデザイン2021」
- 会 期：2021年7月16日(金)～9月5日(日)11:00～19:00
会期中無休・入場無料
(※今後の状況によって、会期・時間を変更する場合があります)
- 会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ
(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F)
- 主 催：東京ミッドタウン・デザインハブ
<https://designhub.jp/>
- 企画・運営：公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)
<https://www.jagda.or.jp/>

※東京ミッドタウン・デザインハブでは、常時換気や施設内の設備消毒をしております。ご来場の際は、マスクの着用、入退場時の手指消毒、展示品に触れない、適切な対人距離の確保などの対策にご協力をお願いします。



メインビジュアル(デザイン:工藤“ワビ”良平)



昨年の会場風景

一般からのお問い合わせ先：公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会
電話：03-5770-7509 E-mail：hub@jagda.or.jp

●年鑑『Graphic Design in Japan 2021』について

厳正な選考を通過した約600作品(1,500図版)を掲載。世界でも評価の高い日本のグラフィックデザインの現在を伝えつつ、データベース性も持たせた、実用性の高いデザイン年鑑です。

◎収録内容

カテゴリー： ポスター／ジェネラルグラフィック／CI・VI・シンボルロゴ・タイプフェイス／ブック・エディトリアル
パッケージ／新聞広告・雑誌広告／環境・空間／インタラクティブデザイン／映像／複合

編集・制作： JAGDA年鑑委員会

編集長： 柿木原政広

ブックデザイン： 工藤“ワビ”良平

発行： 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)

発売： 株式会社六耀社 / 2021年7月上旬

価格： 16,500円(税込み) / ISBN 978-4-8151-0013-1

◎選考委員

青木克憲、浅葉克己、井上嗣也、居山浩二、色部義昭、上西祐理、えぐちりか、大原大次郎、柿木原政広、葛西 薫、菊地敦己、木住野彰悟、工藤“ワビ”良平、小杉幸一、左合ひとみ、佐藤 卓、澁谷克彦、新村則人、永井一史、永井裕明、中村至男、服部一成、原 研哉、廣村正彰、松永 真、三木 健、三澤 遥、水野 学 / 以上28名

●日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)について

1978年設立。現在3,000人の会員を擁するアジア最大級のグラフィックデザイナーの全国組織です。年鑑の発行、展覧会やセミナー、地域振興や公共デザイン、デザインの権利保護などの活動を展開しています。

<https://www.jagda.or.jp/>

●東京ミッドタウン・デザインハブについて

「東京ミッドタウン・デザインハブ」は、デザインのプロモーション・職能・研究教育という三つの異なる役割を担う機関が連携して運営するデザインネットワークの拠点です。次世代の生活や社会への視座を提示する展覧会やセミナー、ワークショップなどの開催によって、多くの人をデザインの力でつなぎ、動かす場として、デザインを通して未来を共に考える活動をしています。

<https://designhub.jp/>

●主な展示作品(今年の受賞作品より)

第23回亀倉雄策賞(www.jagda.or.jp/awards/kamekura/)

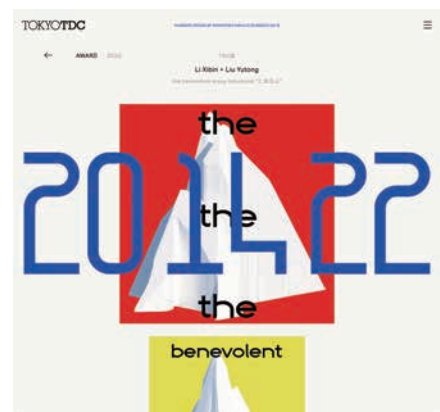
JAGDA初代会長を務め、世界のデザイン界にも影響を与え続けた故・亀倉雄策の業績をたたえ、1999年創設。毎年『Graphic Design in Japan』出品作品の中から、年齢やキャリアを問わず、最も輝いている作品とその制作者に授与。

田中良治
TANAKA Ryoji



1975年三重県生まれ。同志社大学工学部および岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。2003年セミトランスペアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示までウェブを核とした領域にとらわれない活動を行っている。主な活動に、「オープンスペース」2008、2015/NTTインターコミュニケーションセンター[ICC]、「tFont/fTime」/山口情報芸術センター[YCAM]、セミトランスペアレント・デザイン「退屈」/ギンザ・グラフィック・ギャラリー、「光るグラフィック展」1、2/クリエイションギャラリーG8の企画・キュレーションなど。'15年JAGDA新人賞、'17年、'20年JAGDA賞受賞。

<http://www.semitransparentdesign.com/>



タイプディレクターズ団体のインタラクティブデザイン
「Tokyo TDC ウェブサイト」(cl:東京タイプディレクターズクラブ)
<https://tokyotypedirectorsclub.org/>

●JAGDA賞2021 (www.jagda.or.jp/awards/category/)

その年を代表する優れたグラフィックデザインを顕彰し、後世に伝えるため、2008年創設。
毎年『Graphic Design in Japan』出品作品の中から、特に優れた数作品に授与。



カテゴリー【ポスター】
平和希求キャンペーンポスター
「HIROSHIMA APPEALS 2020」
(渡邊良重 org: ヒロシマ平和創造基金／広島国際文化財団／
日本グラフィックデザイナー協会広島地区)

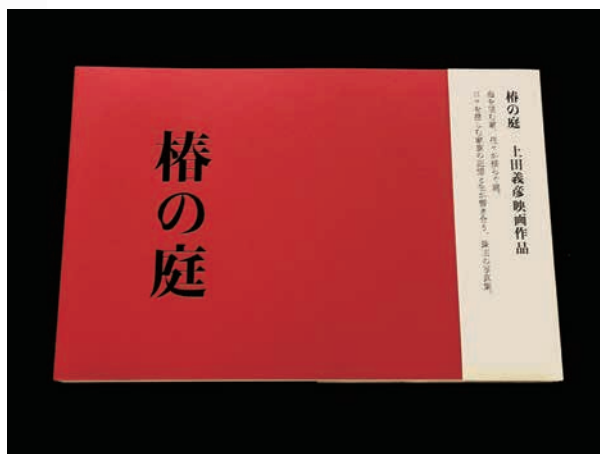
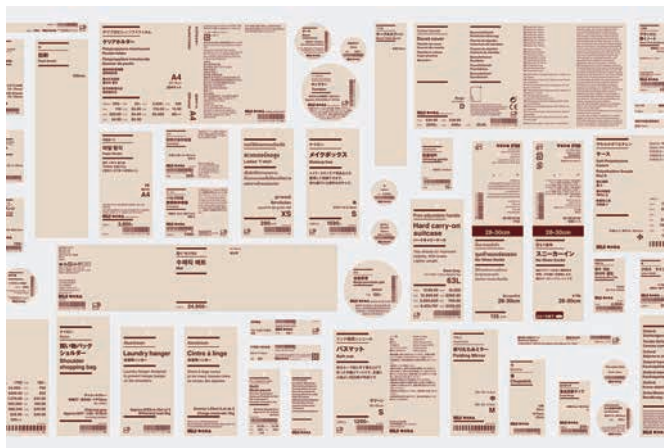


カテゴリー【ジェネラルグラフィック】
現代美術館のツール・グッズ
「弘前れんが倉庫美術館」
(服部一成 cl: 弘前れんが倉庫美術館)

カテゴリー
【CI・VI・シンボル・
ロゴ・タイプフェイス】
工務店のロゴ
「石井工務店」
(本間 亮 cl: 石井工務店)



カテゴリー【パッケージ】
商品用タグ
「無印良品 ワールド・タグシステム」
(原 研哉 cl: 良品計画)



カテゴリー【ブック・エディトリアル】
映画の写真集のブックデザイン
「椿の庭」
(葛西 薫 cl: 赤々舎)

●JAGDA賞2021 (www.jagda.or.jp/awards/category/)



カテゴリー【新聞広告・雑誌広告】

飲料会社の新聞広告

「水と生きる」

(藤田佳子 cl: サントリーホールディングス)

カテゴリー【環境・空間】

個展の出品作品・空間構成

「POSIT もしもを置く たとえばを収める」

(三澤 遥 org: 日本デザインコミッティー)



photo: 北村圭介



カテゴリー【インタラクティブデザイン】

タイプディレクターズ団体のウェブサイト

「Tokyo TDC ウェブサイト」

(田中良治 cl: 東京タイプディレクターズクラブ)

<https://tokyotypeditorsclub.org/>

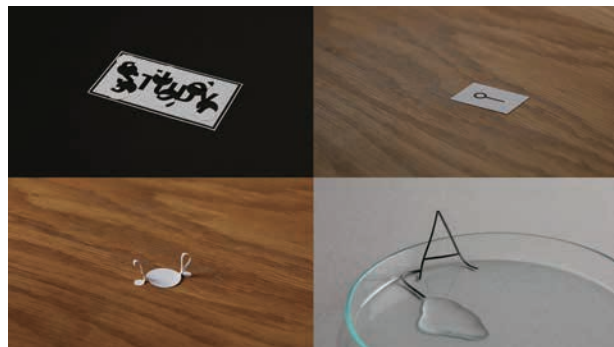
カテゴリー【映像】

自主制作作品

「STUDY」

(岡崎智弘 cl: 岡崎智弘)

<https://vimeo.com/499480741>



カテゴリー【複合】

デザイナーの個展の告知ツール式・図録

「ミナ ペルホネン / 皆川明 つづく」

(葛西 薫 cl: 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館+朝日新聞社+ミナ ペルホネン+皆川明)



●JAGDA新人賞2021 (www.jagda.or.jp/awards/newdesigner/)

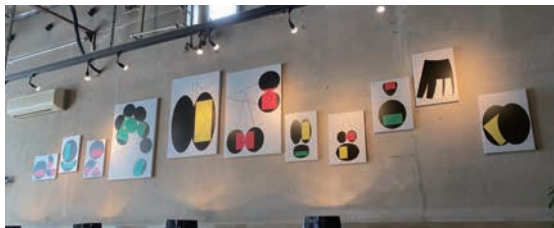
優秀な若手デザイナーをクローズアップし、次代を担う人材を育成するため、1983年創設。

毎年『Graphic Design in Japan』出品者の中から、今後の活躍が期待される39歳以下の有望なグラフィックデザイナーに授与。

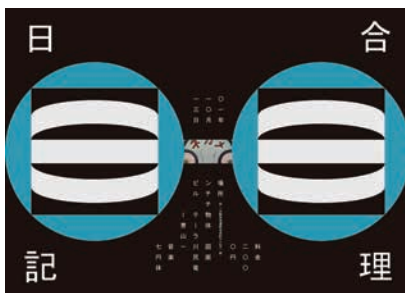
川尻竜一
KAWAJIRI Ryuichi



1982年北海道留萌生まれ、札幌在住。2006年北海道造形デザイン専門学校グラフィックデザイン学科卒業。'10年デザ院入社。'11年札幌ADC新人賞、'19年札幌ADCグランプリ受賞。



個展の出品作品・告知ツール
「果報/FRUITS REPORT」
(org: ファビュラス)



公共施設の企画展空間構成
「ことばのいばしょ」
(c: 札幌文化芸術
交流センター スカーツ)

イベントの告知ポスター
「合理日記」
(c: ンチチビル)



*上記を含む 8 作品で受賞

加瀬 透
KASE Toru



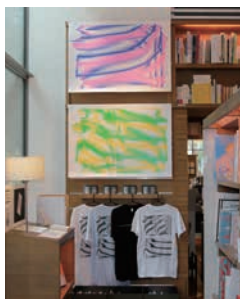
1987年生まれ。埼玉県出身。2010年立教大学経営学部国際経営学科卒業。'11年桑沢デザイン研究所専攻デザイン科卒業。'15年よりフリーランス。グラフィックデザイナーやエディトリアルデザイン、グラフィックワークの制作・提供・展示を中心に活動中。
<http://torukase.com/>



音楽レコードの
ジャケットデザイン
「Okada Takuro
+ duenn
『都市計画 (Urban
Planning)』」
(c: スペースシャワー
ネットワーク)



写真集のブックデザイン
「Kohei Kawatani
『Tofu-Knife(RC Edition)』」
(c: 川谷光平)



書店内フェアの展示作品・グッズ・
空間構成「膜、気流 (本を読む人)」
(org: 代官山 蔦屋書店
co-org: 竹尾+宣伝会議+博報堂)

*上記を含む 7 作品で受賞

窪田 新
KUBOTA Arata



1981年山梨県生まれ。2006年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。同年、電通入社。ニューヨークADC金賞、D&ADイエローペンシル、Cannes Lions金賞。
<https://www.aratakubota.net/>



日本酒ブランドのポスター
「松岡醸造 初生」
(c: 日本酒にしようプロジェクト)



日本酒ブランドのパッケージ
「小野酒造店 かさね」
(c: 日本酒にしようプロジェクト)



ラグビーワールドリーグ団体のロゴ
「JAPAN SUPER RUGBY」
(c: ジャパンエスアール)

*上記を含む 12 作品で受賞